

Radix News Letter

2001年も折り返し点を過ぎ、今月からは後半の6カ月が始まります。季節的にもつい10日前には夏至(6月21日)を通過し、自然の営みも秋の実り、収穫に向けて、いのちのかたちを変化させていきます。『Radix News Letter』、遅ればせながら創刊とさせていただきます。

1月の準備第1号から4号目、3月には新しい期を迎えて現在まで、農産を中心に様々な勉強会、講習会が開催されました。これらは活動の柱のひとつ「技術向上」に向けた種まきでした。そしてようやくのこと、5月には本年度の活動計画もまとめ、今号の報告にもあるように、畜産、食品、流通の各部会も活動の端緒にあります。これからはその根がしっかりと根付くよう、皆様の元にお伺いし、ご意見をいただきながら活動してまいります。会と皆様をつなぎ、『Radix News Letter』でお伝えし、活動のもうひとつの柱である「相互交流」を進めていきます。

そして丈夫な幹、枝葉を繁らせ、(願わくば)良い天候に助けられ、結実を迎えたいと思います。



No.04 July, 2001

ニュース

畜産部会 全国集会在開催されました...2

生産者自主基準を作ろう/有機畜産を視野に

食品部会活動第1弾「衛生管理技術講習会」.....3

1人1日50本? 髪の毛との戦い/慣れに克つ! でもまずは見た目でしょ

Radicleの会発足!4

配送スタッフ互助会のこれまで/Radicleの会/RadicleとRadixができること

「つくる人、届ける人、食べる人の集いin West」

4/14開催報告.....5

レポート

作物中の硝酸・シュウ酸について

作物別技術交流集会・葉物編参加報告.....6

自分自身の畑を良く知る/食味と硝酸、そのカンケイは??

コラム「野菜に含まれる硝酸塩について」.....7

元気な根っこ、おいしいお米

作物別技術交流集会・稲作編参加報告.....8

米と畜産、リサイクル/稲作りは、稲刈りがスタート?

コラム「大切なお米作り」.....9

.....小祝政明さんのお話から

稲の「わら処理」について/マグネシウムの使い方/

化成と有機とどう違うか?/医食同源.....

生産者が主役! 堆肥作りを議論した

2001年第3回小祝塾開催報告10

コラム「小祝塾は実践から実証へ」.....11

ヨーロッパ有機農産物等流通視察報告③

ドイツのIP12

IP生産団体の概要/生産基準に関して/有機農業に対して/今後の課題

メッセージ

農作業とパートナー13

農作業とパートナー/らでいっしょばーやの野菜がめざす、3つの安心

ボイス&ニュース

京漬さんかく語りき14

農林水産大臣賞受賞(くらぶち草の会).....14

アプローチ

「つくる人・食べる人・届ける人」の3者の思いをつなげて15

エコキッチン倶楽部の取組み/リサイクラー

インフォメーション

事務局からのお知らせです16